

【平成 25 年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」受賞者決定】

厚生労働省はこのほど、優れた技能と経験を持ち、担当する現場や部署で作業の安全を確保して優良な成績を挙げた職長^(※) 133 名を、平成 25 年度の「安全優良職長」として厚生労働大臣から顕彰することを決定しました。

「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」制度は、労働災害による被災者数が約 54 万人（平成 24 年度）に上る中、高い安全意識を持って適切な安全指導を実践してきた優秀な職長を顕彰することにより、その職長を中心とした事業場や地域における安全活動の活性化を図ることを目的としています。平成 10 年度から実施しており、今回が 16 回目となります。

滋賀県においては、下記の方が受賞されましたので、御紹介します（敬称略）。

記

- 1 受賞者氏名 早藤 進（はやふじ すすむ）
- 2 所属事業場 高島鉦建株式会社

※「職長」とは、事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全確保・遂行に責任を持ち、第一線において「安全」を実現する監督者のこと。班長、作業長などとも呼ばれ、「安全のキーパーソン」と言われる。